

# 埼玉親善大使レポート

Enero de 2016

加藤 梨乃

渡航して5ヶ月目、無事にメキシコで新年を迎えることができました。私にとって海外で年明けをするのは初めてだったというのもあり、感動するものも大きかったような気がします。ホームステイ先の家族との年明けを通しメキシコと日本の年明けの仕方に違いが見られたため、今回のレポートでは新年を迎えるにあたっての文化の違いをメインに、加えて私が今回の長期休暇で旅行したオアハカという場所についてご紹介したいと思います。

## 年明けの仕方

メキシコでは家族とともに新年をお祝いするのが主流です。日本の新年は家族と過ごし、年明け関係のテレビを見るのが主な過ごし方なのではないでしょうか。メキシコでは新年にテレビを見るのは主流ではないようで、そのため「もうすぐ年明けだ！」という緊張感も、カウントダウンもありませんでした。ただメキシコでは0時になるとラジオを通して鐘の音がなり、その音が鳴るごとにブドウを合計12個食べます。これは一年(12か月)分の幸せを願ってということだそうです。ただこの鐘の音、一分に一回と思い込んでいたら一秒に一回で、皆必死にブドウをほうばっていました。(笑)その後家族一人ひとりとハグをし、感謝の気持ちを述べた後に去年の出来事の中で「一番良かったこと」を話し合いました。日本では去年の「反省点」から来年の自分のありかた(抱負)を導き出すのに対し、メキシコは良いことが来年も続くようにと良かったことを振り返るようです。この考え方の違いは大変興味深いと思いました。

## オアハカ旅行

メキシコシティから南へバスで8時間ほどのところにオアハカという州があり、今回長期休暇でそこへ旅行に行ってきました。メキシコ全土の先住民族が占める割合はおよそ15%とされていますが、オアハカ州での割合はなんと40%。週末になると、オアハカの中心部へ自分たちの民芸品などを売りに来ます。他にもオアハカはメキシコの伝統料理トラジュエダやメスカルというお酒も有名で、「20 de Noviembre」という名の大変有名な市場で民芸品や伝統料理を見て楽しむことができます。ただオアハカの魅力はそれだけではありません。チューレと呼ばれる世界で最も太い幹を持つ木や、世



界遺産にも登録されたモンテアルバン、数千年かけて石化したとされる滝とそ



の周りにはある絶景を見ることができるイエルベ・エル・アグアという場所など、オアハカでは絶景スポットを多く楽しむことができます。